



林野庁図書館

林野庁図書館ニュース

発行：林野図書資料館

TEL：03-3501-0964

新たな「森林・林業基本計画」を公表

令和8年6月5日に『森林・林業基本計画～百年つづく「森の国・木の街」へ～』が閣議決定・公表されました。

新たな「森林・林業基本計画」は、環境に配慮した企業経営やウェルビーイングの観点から木材利用への期待が高まっていることを踏まえ、正の連鎖でつなぐ国産材サプライチェーンを構築し、国民の安全・安心を根底から支える多様で健全な森づくりを着実に進めるものです。これにより、森林・林業・木材産業の好循環を生み出し、百年つづく「森の国・木の街」の実現を目指します。



新たな基本計画や議論の経過などの詳細はこちら
<https://www.rinya.maff.go.jp/j/kikaku/plan/>

■ 副題『～百年つづく「森の国・木の街」へ～』に込めた想い

昔 植えた木が育った
50年前、100年前に
植えた木が成長！

今こそ木を使う
人にも環境にも優しい
木材を選ぶ時代！

未来へつなぐ
未来の人も豊かに
暮らせる社会へ！

森の国



- 日本は、森林が約7割を占める世界有数の「森林大国」
- 使うことと守ることを両立することで、人にも環境にも良い
 - ・ 地球温暖化の防止(二酸化炭素を吸収する)
 - ・ 生物多様性の保全(多くの生物のすみかになる)
 - ・ 水源の涵養(洪水被害を小さく、水を安定して供給)
 - ・ 国土の保全(山地災害や土砂流出を防ぐ)
 - ・ 心と体を癒す(健康やWell-beingに役立つ)

ポイント 森の恩恵を未来へ受け継ぐ

木の街



- 先人たちが植えて育ててくれた人工林が利用できる時期に
- 暮らしの中で国産の木を使う人にも環境にも良い
 - ・ 地球温暖化の防止(木材が炭素を貯蔵する)
 - ・ 健康に寄与(木材は心身の健康を支える)
 - ・ コミュニティの活性化(仕事や経済につながる)
 - ・ 安心できる原料調達(国内で育て、循環できる)
- 使ったら「森を植える→手入れする」ずっと使える

ポイント 木を使うほど森も元気に

森林を守り・育て

木を上手に長く使い

日本列島を強く豊かにし、百年先の未来へ!!

■ 『森林・林業基本計画～百年つづく「森の国・木の街」へ～』のポイント

林業・木材産業の成長の実現

○ 国産材の利用拡大と幅広い需要の創出

- ・ SHK制度やLCCO2等による国産材利用効果の見える化
- ・ 都市の木造化の多角的推進(非住宅・中高層建築物等)
- ・ 大径材、広葉樹材等を活用した内装材等の需要創出
- ・ CLT、ツーバイフォー材等の製品輸出の戦略的拡大
- ・ 木育の推進
- ・ 木質系新素材の開発・実装



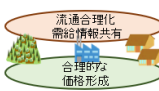
○ 需要に応じた国産材の供給力強化

- ・ 施設の生産力強化、工場間連携、ストック機能強化
- ・ JAS製材設備、大径材対応設備等の戦略的整備
- ・ 地場の中小工場等による高付加価値製品の持続的供給確保



○ 強靱なサプライチェーンの構築

- ・ 再造林コストや森林・木材の持続性に関する情報の共有・相互理解、合理的な価格形成
- ・ ICT等による原木流通コーディネート機能の強化



○ スマート林業技術の実装等による持続的な林業の確立

- ・ 安全確保や生産性向上に向けた遠隔操作や自動運転機械等の実装
- ・ 所得向上のためのキャリアに応じた昇給の実現
- ・ 労働環境の改善に向けた関係者の意識改革の徹底
- ・ 新規事業者も含めた多様な主体の育成・確保



○ 森業等による山村地域の自立的・持続的発展

- ・ 山村所得向上や豊かな森林づくりにつなげる森業の推進
- ・ 関係人口の創出・拡大



○ ゾーニングと集積・集約化の加速

- ・ ゾーニング等による林業適地での確実な再造林
- ・ 林業適地における路網整備等への支援の重点化
- ・ 境界明確化や情報透明化等に向けたリモートセンシングとAIの活用
- ・ 外縁確定型の普及、森林経営管理法の最大限の活用



国民の安全・安心の確保

○ 国民の安全・安心を根底から支える多様で健全な森林づくり

- ・ 国土強靱化に向けた森林整備・治山対策の強化
- ・ 延焼しにくい多様な林相への誘導、林野火災に係る広報等の強化

- ・ 効率的な病虫害・鳥獣害対策、クマ等の生息環境の保全・整備
- ・ 花粉の少ない森林への転換
- ・ 原生的な天然林等は引き続き適切に保護管理



※新たに具体的な成果指標(KPI)を設定し、PDCAによる施策の見直しに活用



新着図書・注目図書のご案内



林野庁図書館は、林野行政・施策部門における専門図書館として、歴史的に貴重な明治・大正期の森林・林業・木材産業に関する資料から、森林環境教育等にご活用いただけそうな図鑑や絵本等まで幅広く図書資料を備えております。皆様のご利用をお待ちしております。当館の蔵書の中から、新着図書や注目図書の一部をご紹介します。

木ぐらし手帳 木のあるくらしが楽しくなります!



いつもの散歩と木のある生活が楽しくなる!ひと味違う樹木図鑑
木を愛してやまない樹木医・岩谷美苗氏が、身近で見られる樹木約110種の特徴と魅力を、平田美紗子氏の美しいイラストとともに遊び心たっぷりに紹介。おすすめの「木のある生活」について、手ざわりや香りなど五感で楽しむ観察はもちろん、食べる、作る、実験するなど利用法が充実。

文・写真: 岩谷 美苗 イラスト: 平田 美紗子
出版社: 文・総合出版 (2026年7月)

素地を活かす木材塗装の事典



木材の特徴を知り、オイル塗装の可能性を広げる

木のものの素材感を活かし、その樹種に合った塗装を見つけるための情報と、その塗装法についてを1冊にまとめた書籍

編 者: 大工道具研究会
出版社: 誠文堂新光社 (2026年1月)

日本のクマを追う

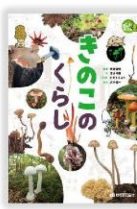
激動の自然環境を生きる、ヒグマとツキノワグマ



クマが人間を襲うという事件が連日のようにTV、新聞にぎざぎざ、センセーショナルな内容のクマ関連書籍が書店の棚に溢れる。本書では10年以上、ヒグマ、ツキノワグマを追い求めている動物カメラマンの著者が、そのレンズ越しに捉えた現代リアルなクマ事情をつづきに伝え、さらにヒトと彼らの共存方法を探る。オールカラー288ページ、掲載写真多数。著者渾身のフィールドレポート。

著 者: 二神 慎之介
出版社: 山と溪谷社 (2026年7月)

きのこのくらし



本書では、きのこの本体である「菌糸(きんし)」の広がりや、「菌根菌」「腐生菌」などの生活タイプのちがいを、断面図や模式図等でわかりやすく図解します。地面の下で栄養がどのように移動しているのか、分解のしくみはどうなっているのかを、ビジュアル中心で理解できる構成です。見えない場所まで分解のドラマを、科学の目でぞいてみましょう。きのこを見る目が、きっと変わる一冊です。

監 修: 吹春俊光 文: 清水洋美
写 真: 大作晃一 絵: いずりよう
出版社: 技術評論社 (2026年5月)

森林サービス産業白書



森林を訪問して楽しめる全国各地のフィールドと事業運営の知見や関連データを専門研究者が網羅した初めての本です!

編 集: 森林サービス産業白書編集委員会
出版社: 日本林業調査会 (2026年4月)

47都道府県・自然災害と防災百科



本書では江戸期以降、47都道府県それぞれで発生した主要な災害を解説。その被害状況や防災の取り組みをまとめて一望することで、地域ごとに自然災害とそれに対する防災のあり方を考えていく。

■地域の特色がわかりやすい47都道府県別の解説 ■広域にわたった災害についても各都道府県ごとの被害をそれぞれ解説
■付録には日本を襲った主要災害の被害の比較も収録

著 者: 菊池 俊夫、矢ヶ崎 大洋
出版社: 丸善出版 (2026年6月)

森林・林業まんがやイラストをご活用ください!

こどもたちに森や林業のことを伝える教材として。
さまざまなイベントでの展示やパンフレットとして。
オフィスで、お店で、ご家庭で、木材利用をお考えのみなさま。
森林や林業に興味を持っていただくきっかけづくりのひとつとして
どなたも自由にご利用いただけるコンテンツをご用意しております。
データを希望される方は、お気軽にお問い合わせください。

林野庁図書館の林業漫画・イラストは[こちら](#)



森林業循環活用図(作: 平田美紗子)

連絡先: 林野庁企画課林野図書資料館(国立国会図書館支部林野庁図書館)

代表: 03-3502-8111(内線6060) 直通: 03-3501-0964

HP: <https://www.rinya.maff.go.jp/j/tosyo/index.html>

